

家畜衛生だより



令和4年10月第29号
東部・北部家畜防疫獣医師会
(公社)千葉県畜産協会
東部家畜保健衛生所
TEL: 0475(52)4101
FAX: 0475(52)3335
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kh-toubu/index.html>

～搾乳牛飼養農家の方へご連絡～

牛ウイルス性下痢 (BVD) バルク乳検査のお知らせ

令和4年度バルク乳検査(2回目)を実施します。

実施時期 : 令和4年11月頃

検査料金 : 無料

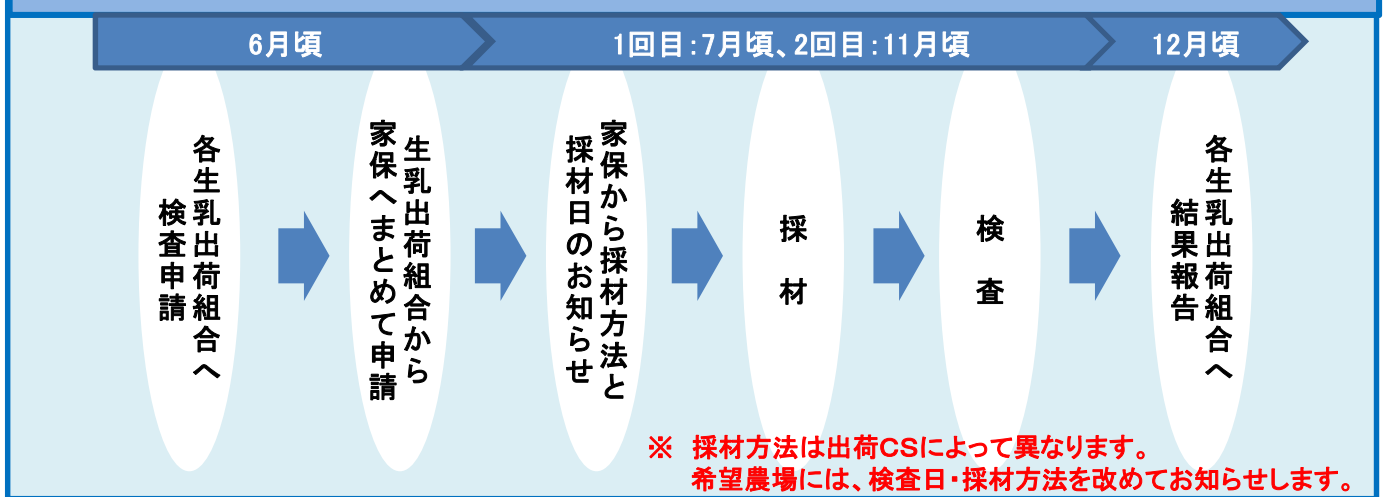
対象農場(*) : 所属する生乳出荷組合へ検査希望を提出した農場

(*)対象農場について

6月頃に実施した希望調査で生乳出荷組合へ検査希望を提出し、1回目の検査を受けた農場は、自動的に2回目の対象となります。

ただし、1回目の検査を受けていない農場も、今回の検査を受けることができます。検査を希望する場合は所属する生乳出荷組合へ連絡してください。

検査実施の流れ



- バルク乳検査は搾乳している牛のみのスクリーニング検査です。乾乳牛や育成牛の検査はできません。期間を空けて2回の検査を行うことがスクリーニング検査としては望ましいです。
- 本検査以外に検査を希望する場合、検査機関は下記のとおりです(有料)。
 - 民間検査会社(日本動物特殊診断(株)、(株)家畜健康管理HALC、全農クリニックセンター 他)
 - 家畜保健衛生所 検査結果判明まで1~2週間程度要する場合があります。
- バルク乳検査の対象とならない牛(乾乳牛や育成牛及び子牛)についてBVD検査を希望する場合は、東部家畜保健衛生所までご相談ください。(個体検査は有料です。)

牛の健康状態には常に注意し、疑わしい症状があればすぐ獣医師や家畜保健衛生所に連絡を!

東部家畜保健衛生所 Tel.0475-52-4101 Fax.0475-52-3335

※夜間・休日は転送されますので、必ず5回以上コールしてください

(参考) BVDバルク乳検査の流れ

- ① **検査希望調査**：令和4年6月頃に実施済
農場から所属する生乳出荷組合へ希望の有無を連絡
↓
生乳出荷組合が希望農場を取りまとめて家畜保健衛生所へ申請

② バルク乳検査 (無料)

1回目：7月に実施済、**2回目：11月頃予定**

※バルク乳の採材方法・日時は出荷先クーラーステーションにより異なりますので、詳細が決まり次第お知らせします。

バルク乳陽性

③ 清浄性確認検査

採血・耳片採取による全頭検査 (無料)

陽性牛

3週間以上の間隔をあけ再検査

2回目 陽性

PI牛



PI牛が確認された場合、以下の清浄化計画を実施

- ④ **PI牛の自主的とう汰** (※と畜場・市場への出荷×)
- ⑤ **全飼養牛のPI牛確認検査**
→陽性牛は3週間以上間隔をあけ、再度検査を行いPI牛の判定
- ⑥ **新生子牛の追跡検査 (10か月間)**